

# 29 「音」ってな～に？

～音のふしぎを体験してみよう～

講義担当：環境創造局 大気・音環境課

年間実施数	5回（日程があえば5回をこえても開催可能です）
講座対象者	■小学校児童    □中学校生徒    ■放課後児童育成施設利用児童 □高校生徒    □大学生    □地域一般
対応曜日、時間	平日 9時～17時
授業活用例	小3～5年理科、横浜の時間
講座実施方法 ( )は場所等	■講義（教室等（※音を出すのでご注意ください）） ■ワークショップ（同上） □自然体験（ ）
講座所要時間	45～90分（ご要望に応じて調整します）
準備する道具、条件	応相談

## 内 容

### ■本講座の目的・ねらい

ストロー笛や糸電話を自分で実際に作り、音に係る楽しい体験をしながら音のしくみ、大きさ、種類、音の感じ方等、音に関する知識を身につけ、音や身の回りの環境問題に気づき、理解と関心を持ってもらいます。

### ■内容

- (1) 講義（約10～20分：PowerPoint 使用）  
音とは何か、音が聞こえるしくみ  
音の単位（デシベル）などの解説など  
実際に騒音計を触って体験していただきます。
- (2) 実習（約30～60分、内容は取捨選択可能）  
ストローを加工しての笛作り、糸電話（針金電話）作り、  
パソコンを用いて音（モスキートーン）を聞いてみる、  
オルゴールを使った骨伝導の体験 など
- (3) まとめ（約5～10分）  
実験・体験のまとめ  
音で迷惑をかけないためのルールについて

講義の内容に関するお問い合わせ先

電 話：045-671-2485

メール：[ks-souon@city.yokohama.jp](mailto:ks-souon@city.yokohama.jp)